

令和3年度 第3回湖南省立図書館図書館協議会 会議録

■開催日時 令和4年2月18日（金） 午後4時00分～5時40分

■開催場所 湖南省立甲西図書館 2階視聴覚室

■出席者 図書館協議会委員9人
事務局4人

■傍聴人 1人

■開 会

[あいさつ]

[湖南省郷土資料デジタル化事業デジタルアーカイブについて]

- 議 事
- 1) 令和3年度湖南省立図書館事業実績報告について
 - 2) 図書館協議会交流会について
 - 3) その他

| | |
|-----|---|
| 議長 | <p>それでは、議事に入らせていただきます。事務局から、議事について説明をお願いします。</p> |
| 事務局 | <p>時間が限られているため、事前に配布しました資料の読み上げは省略させていただきます。この時間は委員のみなさまからの意見やご質問をいただくことに充てさせていただきます。</p> <p>資料①令和3年度湖南省立図書館事業実績報告については、第3四半期までのものですが、この会議が今年度最終になりますので、今年度の現在までの実績報告として、この後意見をいただけたらと思います。</p> <p>資料②にある、第2回湖南省「図書館を使った調べる学習コンクール」は小学生から24点応募いただき、審査の結果3人に賞を決定しました。その中で最優秀賞作品を全国コンクールに応募した結果、佳作という通知が先日届きましたので報告させていただきます。来年度は、市内公立小中学校がゴールデンウィーク中は7連休にすることが決定しましたので、今までは夏休み期間から募集期間を設定していましたが、来年度は4月1日からコンクールを開催し、ゴールデンウィークおよび夏休みで取り組んでいただけるようにする予定です。</p> <p>図書館協議会交流会は、前回図書館協議会開催直後にありました。本来図書館協議会交流会は図書館協議会委員どうしでの交流をしていただく場ですが、コロナ禍により大阪教育大学名誉教授の塩見先生の「図書館協議会の役割と活用」と題した講演会になりました。この研修は会場とZoomでの参加を併用しており、Zoomでも何人かの委員のかたに御参加いただきました。ありがとうございます。ご参加いただいた委員のかたには、後ほどご意見ご質問をいただく中で触れていただけたらと思いますので、よろしくお願いします。</p> <p>簡単ですが、以上です。</p> |
| 議長 | <p>それでは、1人5分くらいを目途に事務局へのご意見やご質問をお願いします。</p> |
| 委員 | <p>先日、社会教育委員の研修会があり、その研修の講師のかたがおっしゃるには、今の社会教育は「共生社会」が1つのキーワードになる。したがって、居場所づくりをしてほしいとのお話がありました。その視点で湖南省立図書館を考えますと、開館時間が長いし、石部と甲西で休みはずれているため休みなしで開館しているしで、どこかに行き</p> |

| | |
|-----|--|
| | <p>たいと思った時に気負いなく行ける場だと思います。本当に願ってもない場所だと思います。しかし、今コロナ禍で長時間滞在できなくなっています。また、居場所は椅子があるだけではダメであり、そこに行くことで心が安らぐなど、心が動く何かがないと居場所にはならないというようなお話でした。</p> <p>そこで、2点申し上げます。</p> <p>①居場所づくりに対して、図書館はどう思っているのか教えていただきたいです。</p> <p>②甲西図書館は玄関の庇が大きいので、そこに椅子を設置してはどうでしょうか。</p> |
| 事務局 | <p>①図書館の機能として、「資料を集める」の他に、「集う」「資料や人と交わる」ことが大切だと考えていますが、コロナ禍により集まって資料や人とゆっくり交わっていただくことができないのが現状です。椅子の設置数も一時期に比べたら増やしてはいますが、コロナ禍前よりは減らしていますし、多数の人が触れるコンピューター端末も使用できる台数を減らしています。しかし、サードプレイスといわれる、職場・学校や自宅以外に安心できる場所として、図書館はその役割を果たすべきだと考えています。</p> <p>②以前に甲西図書館の玄関前にベンチの設置を検討したことはあるのですが、難しいとの結論になり、設置はできていません。すぐには実現できませんが、どういう形でならいいのか検討したいと思います。</p> |
| 委員 | <p>付随しますが、実績報告で現在は貸出冊数を主な指標にされていますが、居場所となると指標になりにくいのではと思います。何か違う指標で評価やPRができればいいなと思います。</p> |
| 事務局 | <p>店舗などでは、ゲートを設置し、通った人数をカウントされていますが、コストの問題もあり湖南市立図書館は導入していませんので、入館者数のカウントはできていません。図書館によっては、期間を決めて入館者数を調査し、推計で年間来館者数を算出している館もありますが、あくまで推測であり実数値ではありません。</p> |
| 議長 | <p>ショッピングセンターにも導入されていますし、滞在時間も分かたりもします。大事なことですので、ぜひ検討していただきたいです。</p> |
| 委員 | <p>資料③図書館協議会交流会資料にある、館長への諮問は現在していないと思いますが、今後諮問することはあるのでしょうか。以前は移動図書館車マツゾウくんについて協議していたと聞いているのですが。</p> |
| 事務局 | <p>来年度読書バリアフリー法に基づいた図書館の基本計画を湖南市でも策定する予定をしており、諮問という形ではないかもしれませんが、委員のみなさまから意見をいただきたいと考えています。</p> |
| 議長 | <p>読書バリアフリー法の方向性を教えてください。</p> |
| 事務局 | <p>大きくは、障害者手帳の有無に関わらず図書館の利用に障がいのある人や、利用しにくい人に対し、その障がいを除外するために図書館が具体的にできることを計画に記載することになります。国はすでに策定しており、県はパブリックコメントを実施していますので、インターネットで「読書バリアフリー法 基本計画」で検索いただくと内容を見ていただくことができます。</p> |
| 議長 | <p>それはハード面の改革なのでしょうか。</p> |
| 事務局 | <p>ハードもソフトも、基本的な考え方も該当します。図書館が使いにくいのは障がいを</p> |

| | |
|-----|--|
| | <p>持つ人に問題があるのではなく、使えないようにしている施設側に問題があるので、それをどれだけ解消できるのかという視点で法律が策定されています。なお、改善にコストがかかるなどで実施が難しい内容については、代替の方法でも可能となっています。すぐには実施できないこともありますので、まずはできることから実施していくという考え方になっています。</p> |
| 委員 | <p>「図書館を使った調べる学習コンクール」の応募は中学生が0点、小学生が24点との報告がありましたが、市内小学校の全てから応募があったのでしょうか。</p> |
| 事務局 | <p>昨年度はすべての小学校から応募がありましたが、今年度は2校応募がありませんでした。</p> |
| 委員 | <p>「図書館を使った調べる学習コンクール」は、子ども達に学校から強制的にするよう指示されているのでしょうか。</p> |
| 事務局 | <p>いろいろある種類から選択する選択肢の1つだと聞いています。</p> |
| 委員 | <p>私が考えるには、学校と図書館がどう繋がるのか、校長先生や先生がたとの連絡や交流が必要だと思います。</p> <p>学校の授業にある調べ学習で、学校の図書室などに興味を持った子どもが、もっとたくさんの資料がある図書館への来館に繋げる手立てがあるのではないかと思います。</p> <p>「面白いことがある、興味がある、好きなことがある、だから調べてみたい」という気持ちは強制では育ちませんし、その気持ちが本に結びついたときに大人がどのように支えるかが大事であり、その環境づくりをすることが大事だと思います。実際、中央区に住んでいる子どもは歩いて自分で図書館に行くことができますが、他の地域に住む子どもは親が連れていかないと無理です。そのため、子どもが興味を持ったことについて、大人も一緒に楽しんで図書館に行くことに繋がる方法を図書館と学校が一緒に考えていけたらいいなと思います。</p> <p>また、以前は図書館の駐車場が満車だったことがありましたが、コロナ禍で空いていることが多いので、図書館の利用から遠ざかってしまったかなと思っています。私はおはなし会を図書館で開催していましたが、参加者が少ないときもあり、それをどのようにしていけばいいのかなと思っていますし、なにか考えていきたいと思っています。</p> |
| 事務局 | <p>①図書館と学校との関係</p> <p>学校図書館には、図書館教育主任の先生と市が採用している図書館支援スタッフがおり、図書館の利用だけでなく、データや物流などで10年以上前から交流しています。また、図書館支援スタッフの会議にも、図書館職員が参加し、情報交換をしています。</p> <p>②図書館と家庭との関係</p> <p>コロナ禍で、図書館に来館してほしいと積極的にPRできない状況ですが、市内保育園・こども園・幼稚園に移動図書館車で月1回訪問することで繋がるようにしています。その中で、5歳児が中心ですが自分で本を選ぶという経験をしていただいています。また、園によっては降園時に行くことにより、保護者と一緒に選んでいただき30分程で200冊以上の貸出があることもあります。</p> |
| 議長 | <p>図書館を使った調べる学習コンクールの応募数が24点というのは他の図書館と比べて多いのでしょうか。少ないのでしょうか。</p> |
| 事務局 | <p>県内では、湖南市の他に草津市と近江八幡市が開催しており、草津市は数百点、近江</p> |

| | |
|-----|---|
| | <p>八幡市は数十点応募があると聞いています。しかし、2市とは開催回数や子どもの人口も違いますので、一概に比較できませんが、先進地事例を参考にしながら応募点数が増えるように開催していきたいと考えています。</p> |
| 委員 | <p>前回図書館協議会後にお話をしたときに、一度らくっこ教室の見学に来てくださるのことでしたが、行っていただけましたでしょうか。</p> |
| 館長 | <p>申し訳ありません。まだ行けておりません。</p> |
| 委員 | <p>お忙しいとは思いますが、子どもの向学心にも影響しますので、よろしく願います。</p> |
| 委員 | <p>近年湖南省も貧乏だとは思いますが、図書館を覚えて使用していただくための音楽会や美術展などの開催も知恵を出して考えていただきたいです。ちなみに、隣の竜王町は町自体は小さいですが、道の駅が2つあり、歴史を紐解いたものが展示してあります。その歴史のストーリーから興味を持った人が本を借りに来館していただけるのではないのでしょうか。貸出冊数は増えているが学力は低下したままではどうかと思いますので、商業も学力も向上する方法を考えていただきたいです。</p> |
| 事務局 | <p>コロナ禍までは図書館でコンサートや展示などの事業を開催し、みなさんに来館いただく機会を提供していました。しかし、現在はできませんので、移動図書館車で図書館から出たの活動になっています。また、コロナが落ち着きましたら、復活させたいと思っていますし、そのときはみなさんのお知恵をお借りしたいので、よろしく願います。</p> |
| 委員 | <p>図書館で開催されました「本と雑誌のリサイクル」に参加しました。袋を持参し大量に持ち帰る人もいましたが、1週間後くらいに再度参加するとまだ残っていて、現在風除室で実施されています。他の委員から居場所の話もありましたが、もう少し来館いただくために、例えば雑誌は背表紙しか見えないためその場では内容は分かりにくく、また手に取って中を見るには時間がかかるため、テーマを決めて表紙を見せるのはどうでしょうか。</p> |
| 事務局 | <p>表紙を見せることについては、テーマを決めて実施しており、現在はオリンピックとコロナをテーマに実施しています。また、コロナ禍以前は、入口近くに表紙を見せるスペースを作り2～3週間で交換していましたが、人が集まるのを避けるため今は中止しています。子どもが絵で選ぶことが多い絵本や美術書は表紙を見せるスペースを大きく取っていますが、それ以外の本も実施するとスペースを取るため、開架室で所蔵する冊数が減ることになります。そのため、児童書についてはできる限り表紙を見せる形にしていますが、一般書は背表紙で並べている現状でいかざるをえません。</p> <p>リサイクルについては、図書は購入と寄贈で年間1万冊ほど受け入れているため、一部は県立図書館に移管していますが、ほぼ同数をリサイクルとして提供しています。雑誌も保存年限を決め、保存年限を過ぎたものについては一部は県立図書館で保存していただいています。その他はリサイクルとして提供しています。本来ならご提案いただいた通り手取りやすく分かりやすい形で開催すべきですが、現在は密にならないために事前予約制で実施し、余ったものはいつでも見ていただけるように甲西図書館・石部図書館両館の風除室も置くことで、最終的にはほぼ無くなります。</p> |
| 議長 | <p>廃棄している本はないのですか。</p> |

| | |
|-----|---|
| 事務局 | 汚破損のひどいものは廃棄していますが、それ以外はリサイクルとして提供しています。 |
| 委員 | <p>資料③図書館協議会交流会資料を見て、自分が気付いていない、いろいろな視点からの意見をいただけるのがありがたいなと改めて思いました。私は「図書館を使った調べる学習コンクール」に関わらせていただいています。昨年度より応募点数が減ったことと、中学生の応募がなかったことは大変残念でしたが、昨年度応募してくれた人がバージョンアップして今年度も応募してくれており、リピーターができたのは嬉しかったです。また、様々な視野でいろいろな学年の子が取り組んでくれていたので、本当に「図書館を使った調べる学習コンクール」を広げたいなと思いました。ただ、学校の夏休みの宿題は絵や自由研究、読書感想文などの中からの選択になりますので、「図書館を使った調べる学習コンクール」に興味を持ってもらえるように、図書館主任や学校図書館の館長である校長がリーダーシップを取って進めていきたいと思っています。</p> <p>今学校では1人1台タブレットを支給されていますが、タブレットを使って調べるのではなく、図書館に行き、本を手にとって調べること大事だと思います。</p> <p>学校では、湖南省教育委員会が学校司書を全ての学校に配置し力を入れていて、教員が「こういう授業がしたいが何か参考資料が欲しい」と希望したら、しっかり集めてくださり、子ども達が資料を手に取り学習するというのを学校レベルで実施しています。私が所属する学校では、その回数が昨年度は50～60回でしたので、今年度は80回以上を目標にしていますが、すでに88回になりました。それくらい学校司書には動いていただき、各学級学年で学習しています。その延長版として、「図書館を使った調べる学習コンクール」が展開できればいいなと思っているのですが、日々子ども達が図書館に通うことは無理ですので、ねらい目はゴールデンウィークか夏休みかなと思います。その時期に図書館に行ってみようと思えるイベントなどを、学校と図書館とで連携して考えていけたらと思っています。</p> |
| 議長 | ちなみに「タブレットを使った調べる学習コンクール」ではダメなのでしょうか。 |
| 委員 | ただの「調べる学習コンクール」ではなく、「図書館を使った」というところが大事で、意味があると思います。図書館は本を読むだけの場所ではなく、いろいろな情報を集め、その中から必要な情報を選択し、レポートとしてまとめる力をつけることができる場所であり、図書館教育に関わる力になります。 |
| 委員 | コロナ禍で難しいとは思いますが、せっかく移動図書館車マツゾウくんがありますので、イベントを開催されている場所に行き本を貸出などをしてはどうでしょうか。湖南省は福祉も進んでいますし、外国人比率も高いので、教育委員会関係のイベントだけではなく、例えば障がいを持つ人のところに行くなどしていただき、図書館や移動図書館車について考えていただけたらありがたいなと思います。 |
| 事務局 | 県が「おうちで読書」という事業を今年度も含めて3年間実施しており、1年目はコロナ禍でなかったため、本にあまりなじみのない人に本を届けるための工夫として、商業施設や子育てイベント、祭などの会場に出向くことを8回くらい実施しました。今年度も八日市の平和堂に東近江市立図書館の職員が出向き、利用カードの作成や本の貸し出しなどを県職員とタイアップして実施しました。コロナが落ち着き湖南省でも同様のことが実施できるようになりましたら、観光や福祉などとタイアップして実施していきたいと思っています。 |

| | |
|-----|--|
| 委員 | <p>私は 11 月の図書館協議会交流会に参加しました。資料のタイトル通り「図書館協議会の役割と活用」ということで、図書館法の成り立ちや、各図書館には図書館協議会有り、開催回数も年 1 回や年 10 回の図書館もあることを知りました。講義の中で 1 番大切だと思ったのが、図書館協議会委員として選ばれた人たちがどれだけ地域の意見を図書館に反映できるのか、そのためには人選が大切ということでした。市民がどのような図書館を必要としているのか、地域の人たちやいろいろな人たちと情報収集し、住民の意思を受けた図書館づくりをしていくことを前提に、図書館に市民の情報を伝えることが委員である私たちの役目なのだと思います。そして、都会には都会の図書館が、中堅都市なら中堅都市の図書館というふうに身の丈に合った図書館づくりをするのが 1 番だと思いながら交流会に参加させていただきました。</p> <p>また、〇〇委員の図書館が居場所であってほしいという意見については、私もそう思っています。甲西図書館すぐそばの森北公園が大きさの割に閑散としていて、森北公園ぐるみで図書館を何とかできないかと思っていて、森北公園でお話会などができればすごく素敵だなあと思っていました。京都府立植物園や御所で、図書館ではありませんがブックスタンドで借りた本を外で子ども達が声を出して読むということをしていたことがあり、同じようなことを森北公園でもできるのではないかと思います。また、今はいろいろなまちづくり事業を大学生を巻き込んで実施されていますので、月 1 回でもいいので大学生や子ども達がワーワーキャーキャー言いながら本を読めるような、そんな場所があるといいなと思います。何事も人が作っていくものですので、図書館協議会交流会で学んだ、図書館協議会は委員の人選が大事ということを目にしながら、良い図書館づくりができるように私も一助となればいいなと思っています。</p> |
| 事務局 | <p>図書館まつりのようなものができればとは思っているのですが、コロナ禍で開催は難しい状況ではあります。合併前は甲西町の文化祭を甲西文化ホールで開催していたので、中央まちづくりセンターとも一緒に、この地域一帯でイベントをしていました。コロナ後は、図書館だけではなく地域の人や大学生などいろいろな人にお手伝いいただきながら、そういうイベントが近い将来開催できればと思っています。</p> |
| 委員 | <p>図書館協議会交流会に Zoom で参加しました。図書館協議会は委員が大事という話がありました。私からは素人目から見た意見や要望になりますが、図書館から遠ざかっている人は、図書館でどういうことをしているかを知るには、自分から調べないと情報が入ってきませんし、図書館だよりも手元に届きません。全戸配布は無理かもしれませんが、市役所などでももらえるようになればと思います。</p> <p>最近大活字本の存在があり充実していることに気が付き、何度か借りています。小さい字が読みにくい人も大活字本だと読みやすいですが、大活字本の存在を知らない人がすごく多いと思いますので、PR を図書館の良さも含めて広めていただきたいです。</p> <p>また、小さい子どもを持つお母さんは、子どもと来館すると子どもの読みたい本ばかりになり、自分の本を探すことがなかなかできません。今はコロナ禍で難しいかもしれませんが、少しの時間でも子どもを預けてお母さんだけで本を借りたりすることができる取り組みがあればいいなと思いました。</p> |
| 事務局 | <p>届けたい人に情報が届かない、ホームページに掲載したり、図書館だよりなどを施設に置かせていただいたり、広報こなんに掲載したりし、事業については新聞社に情報提供し記事として取り上げてくださると依頼したりしていますが、なかなか情報を届ける</p> |

| | |
|----|---|
| | <p>のは難しいのが現状です。</p> <p>託児については、実施した図書館もいくつかありますが、1時間預けて図書館と違うところに行く保護者がいたり、公のお金であることがいいのかという問題もあり、1年程度しか続いていないと聞いています。保険も含めて事故した場合のことや、受益者負担でどの程度なら負担いただけるのかなど、安心して預ける場所の確保ということにおいて、図書館だけではなくいろいろなところで共通して考えていかなければならないことだと思っています。</p> |
| 議長 | <p>委員のみなさま、本日はありがとうございました。最後に私からの意見として、以前にもお伝えしましたが、図書館の良さを1人でも多くの人に知っていただくために、今の子どものあこがれの職業であるユーチューバーとして、館長にはぜひ湖南市立図書館ユーチューバーになっていただき、図書館の良いところをPRし、図書館にくるきっかけを作っていただきたいと思います。もし館長が無理でしたら、ユーチューバーを募集してもいいのではないかと思います。</p> |

■閉 会

[2021 年度図書館講座「身近な歴史を学ぶ3」 ムラの暮らしを護るー鬼走りと勧請縄ーについて]

[令和4年度休館日について]

[令和4年度第1回図書館協議会について]